

まるごとふくしまウィーク事業 仕様書

1 事業の目的

根強い風評と時間の経過と共に進む風化に対応するため、大消費地である首都圏において、一定期間、ふくしまの正確な情報や魅力等を強力に発信することを目的とする。

2 事業名

まるごとふくしまウィーク事業

3 委託業務内容

令和7年9月中旬～11月上旬（予定）のうち一定期間（2週間以上）に、首都圏（人が多く集まる場所）において、下記のとおり、ふくしまの正確な情報や魅力等を発信する企画を立案して実施するとともに、委託期間中に福島県が別に実施する風評・風化対策事業と連携した企画を立案して実施し、福島県による風評払拭・風化防止の取組を強力に首都圏へ発信する。

記

(1) 「ふくしまの魅力を知る・味わう」をテーマとするイベントの企画立案とその実施

主催するイベントは次のア、イの2つで、その企画立案に当たっては、次の点を留意すること。

ア 首都圏において県産品を販売するイベントの企画とその実施

- ・令和7年9月中下旬の2日間（可能な限り9月下旬の日程が望ましい）、人が多く集まる場所において、幅広い世代を対象とし、ふくしまの特産品の販売等、県産品の魅力を発信できるイベントを開催すること。
- ・県内市町村ブースの設置など、福島県内市町村の情報や魅力を発信できるように配慮すること。
- ・1日あたり15団体程度が出展できるスペースを確保すること。
- ・本県の基本情報や復興情報等について正確な情報を発信するスペースを確保すること。

イ 首都圏における飲食店とのタイアップ企画とその実施

令和7年9月下旬～11月上旬（予定）のうち一定期間（2週間以上）、人が多く集まる地区にある飲食店において、福島県産の農林水産物や日本酒等を使用したタイアップ企画を立案して、実施すること。

(2) 上記(1)において、福島県が別に実施する次のイベントもPRすること

ア 東京にある福島県ゆかりのスポットを巡るスタンプラリー

イ 新橋（東京都港区）にふくしまの酒が集結する「ふくしまの酒まつり」（10月上旬に2日間開催予定）

ウ 東京都渋谷区で福島県及び県内市町村の職員、県内事業者が一体となって、福島県の復興状況や農産物・観光の魅力を発信する「ふくしまフェスタ」（10月上旬に2日間開催予定）

エ 神奈川県川崎市で福島県及び県内市町村の職員、県内事業者が一体となって、福島県の復興状況や農産物・観光の魅力を発信する「ふくしまフェスタ」（11月上旬に2日間開催予定）

オ その他、必要に応じて、同時期に実施する県の事業

(3) 上記に関連した周遊企画

上記(1)の事業に、日本橋ふくしま館 MIDETTE を加えた周遊企画を立案し、実施すること。

(4) 「ふくしまの復興の現状を見る、聞く、学ぶ」をテーマとするイベントの企画立案とその実施

震災・原発事故の記憶がないであろう大学生などの若い世代を含めた本県への関心が薄い層を対象に、首都圏の在住・在学・在勤者等の来県を促し、ふくしまの復興の姿や現状を見て、聞いて、学んでもらう機会を創出し、さらなる情報発信者になってもらえるような企画を立案して、実施すること。

(5) 独自の企画

上記(1)から(4)の事業以外で、ふくしまの正確な情報や魅力等を効果的に発信できる独自企画を立案し、実施すること。

(6) 広報

上記事業を実施する期間を「まるごとふくしまウィーク」というネーミングを用いて、ポスターやデジタルサイネージ、SNS での広報など、各事業への誘客に結びつくような効果的な情報発信を実施すること。

(7) 業務管理

上記に関して、企画立案、連絡調整（助言を含む。）、スケジュール管理をすること。

(8) 報告書の作成

上記に関して、効果測定を含めた報告書を作成すること。